



第一話

～幸せになりたい～

ver 1.2

じーこ 澤田

コダージさん、暑いですね。
こう毎日暑いと、
何も考えられませんね。
七夕の願いが、
早く神様のもとに届くといいけどなあ。

ワトサンくん、君を見てると、
本当にあっち行ったり、
こっちに来たりで、
暑苦しいね。

そりゃ、そうですよ。
やらなきゃいけないことが、
たくさんありますからね。

もっと、どっしり腰を据えて、
落ち着いてみたらどうだ。
ずっと、涼しく過ごせると思うぞ

コダージさんのようになれば、
僕もそうありたいものですよ。
でも、まだまだ頑張らなきゃ、
今の僕にはゆっくりしている余裕はありません。
仕方ないですよ。

・・・ちなみにワトサンくん、
七夕の短冊には何て書いたんだい。

そりゃ、決まっていますよ。
『幸せになれるように』
に決まっているじゃないですか。

おお、そうか。
宣言したんだね。

宣言・・・って大げさですが、
はい、ちゃんと神様に伝えましたよ。
僕は、幸せになります。

そうだね。
宣言しちゃったんだね。
『幸せにはなりません』って！

えっ、コダージさん！
何言っているんですか。
『幸せにはなりません』
じゃないですよ。
『幸せになれるように』
ですよ。

そう、だからワトサンくん、
君は神様に、
『幸せにはなりません』
と、宣言した・・・わけだよね。
神様はそう受け取っていると思うよ。

えっ、そうなんですか。
コダージさん、ぜんぜん意味が分かりません。
僕にも分かる様に、教えてくださいよ。

いいよ。
ここは人の悩みを解決するためにある、

心の研究所『人生の小道』だからね。
ワトサンくん、君が路頭に迷って、
この扉を叩いたのは、
ちょうど1年前の七夕だったね。

あっ、そうでしたね。
あの時は本当にお先真っ暗で、
どうしたら良いか分からなかったんです。
表にある『人生の小道』という
小さな看板にひかれて、
フラフラッと扉を開けて中に入り、
はじめてコダージさんに出会ったんです。
あの時、教えてもらった人生観は、
本当に衝撃でしたよ。
目の前がパーっと明るくなりましたからね。
それ以来、自分のように人生に迷っている人の
お役に立ちたくて、コダージさんのこの研究所で
働かせてもらうことに、なったんですよ。

そう言うことだ。
この1年、お客さんの話を私と一緒に聞きながら、
ワトサンくんもずいぶん人生の勉強をしてきたけど、
1年経ったこの七夕に、
まともや大きな学びポイントを
神様は用意してくれたみたいだね。

はい、そうなんですね。
僕が短冊に書いた
『幸せになれますように』
が、そんな大きなミスをおかしているんですか。

その通り。
その考え方をしている限り、
君はず～～と、幸せにはなれないよ。

そっ、そんな～。

まあ、まあ、そうしょげなさんな。
大丈夫だよ。

**コダージさん！お願いします！
自分を幸せな人生を歩めるように、
指導してください。**

はい、はい。
立ち直りが早いな。
そこが君の良さだけどね。
じゃ、早速始めようか。

さて、何から話すかな。ふむ、ふむ。
よし、ここからスタートしよう。
『コンビニ募金』を知ってるかい？

**はい。知ってます。
お金持ちになるには、
コンビニ募金をすると良いと、
前に本で読んだことがあります。**

そうだね。
コンビニ募金の何が良いのだと、
ワトサンくんは考えているかな。

う～ん、そうですね。
やはり、他人のためになることをするわけだから、
人徳をあげられるので、
お金回りも良くなるのではないのでしょうか。

うん、半分あたりで、半分はずれた。
ワトサンくん、君は最近、
コンビニ募金をしたかい。

いや～、お恥ずかしいですが、
してないですね。
だって、今の僕には
そんなお金の余裕はないですよ。
自分の生活がやっとで
他人のために募金できるような、
お金の余裕はないんです。

そうだね。
それがお金持ちになりたい人の
正直な気持ちだと思うよ。

お金持ちになりたい人の
正直な気持ち・・・ですか。
じゃ、お金持ちの人の気持ちは
どんな感じなんですか。

いいところに気がついたね。

グッド・クエスチョンだ。

ありがとうございます。

**お金持ちの人の気持ちは・・・、
お金持ちであろうと思う気持ちだ。**

**コダージさん、ズルいですよ。
全然答えになっていません。
ちゃんと答えてくださいよ。**

**ちゃんと答えているじゃないか。
ワトサンくん、君はこう言った。
『お金持ちになりたい人』
そして、私はこう言った。
『お金持ちでありたい人』
違いは何かな？」**

**『なりたい』か、
『ありたい』ですよね。
そう言うことですか。**

そう言うことだよ。

ぜんぜん分からないです。

**ワトサンくん、
君はお金持ちというのは、
お金を持っている人と勘違いしているよね。**

え～、勘違いもなにも、

**お金持ちはお金を持っているのが
当然じゃないですか。**

では、聞くよ。
お金を持っているというのは、
その状態だ。
お金持ちというのは、
その人物のことではないかな。

**は～、確かにそうかもしれませんが。
でも、その違いに意味があるんですか？**

大ありだ。
お金持ちと言う人物は、
お金持ちである心を持っている人のことをいうんだ。
お金持ちである心を持っている人物だからこそ、
お金が集まって来て、お金持ちになれるということだ。

**じゃ、お金持ちになるためには、
お金持ちである心を持つということですか。**

そう、そのとおり。
ワトサンくん、理解が早いね。

**ありがとうございます。
でも、僕にはお金持ちである心というものが、
全く分かりません。**

そりゃ、そうだ。
ワトサンくんが、すでにそのことを分かっていたら、
お金持ちになっているわけじゃないか。

あっ、そうか。
・・・って、そんなところに
納得してる場合じゃないですよ。
どうしたら、そのお金持ちである心が
分かるんですか。

そうムキになりなさんな。
今、話している途中じゃないか。
よく聞きなさい。

いいかい、お金持ちである人は、
経済的に余裕があるわけだよね。

はい、そうですね。

そんなお金持ちである心の持ち主は、
例えばだけど、
募金をするだろうか、
しないだろうか。

募金するでしょうね。
お金に困っていないのですから。

でも、例えお金がたくさんあっても、
がめつく独り占めにしようとして、
募金なんてしようとしらない人もいるかもしれないよ。

**確かにそういう金持ちもいますね。
でも、僕はそういう守銭奴のような
金持ちじゃなくて、
貧しい人たちに毎年寄付をするような
ステキなお金持ちになりたいんです。**

よかった。

その言葉を聞いてホッとしたよ。

『他の人にお金を寄付するつもりなんかないですよ！

自分がよければそれでいいんです！』

なんて言ったら、クビにしようと思っていたよ。

そんなわけないじゃないですか。

僕って人間をコダージさんは

良く分かってくれてるじゃないですか。

まあな。

君がそう言うだろうと、分かって話しているだけどね。

では、話を戻そう。

そんなみんなの役に立とうとしているお金持ちは、

自分の手元にお金を抱え込もうと思っているかな？

いえ、思っははいないと思います。

自分が持っている財産や富も分かち合って、

みんなが素敵と思える社会を

作ろうと思うと信じています。

そうだよね。

それを信じて、ワトサンくんも突っ走ってくれ。

以上、終了!!

**え〜っ、コダージさん、まだよく分かりませんよ。
もう少し分かりやすくお願いしますよ。**

**もう、すべて分かったんじゃないのか。
分からないの〜？ 仕方ないな・・・。
君が理想としているお金持ち、すなわち、
自分の財産や富を分かち合って、
みんなが素敵と思える社会を作ろうとしている人物は、
みんなが応援してくれるような人物なんじゃないかい？**

**はい、もちろんそんな素晴らしい人物は、
みんな応援したいと思いますよね。**

**そうだろ。
だから、みんなが応援してくれて、
その人のビジネスは絶対うまく行くし、
協力者もどんどん増えて、
ビジネスは大きくなっていくんじゃないかい。**

はい、確かにそうですね。

**さらにそんな素晴らしい人物が提供する商品を、
みんな欲しいと思うんじゃないかい。
そんな素晴らしい人物がやっているお店があったら、
ぜひそのお店に行って、自分のお金を使いたいと思うだろ。
その自分のお金が、また社会のために役に立つように、
その人物はお金を使っていろんな事業をしてくれるわけだ。**

**そんな素晴らしい人物がいたら
本当にスゴイですね。
みんな絶対応援しますね。**

そうだろ。
じゃ、質問するよ。
そんな素晴らしい人物は、
幼い頃、
コンビニで買い物をする時に、
コンビニ募金を渋っただろうか？

いえ、きっと渋らなかったでしょうね。
そういう人物は、
だいたい幼い頃から、
人のためになることを常に考えていて、
自分の買いたい物は我慢してでも、
他人に自分のお金を提供して、
他人の幸せを願って育っていると思います。

そうだろう。
ワトサンくん、君がなりたい、
その素晴らしい人物のようになるには、
必要なのは、お金かな？
それとも、自分のお金を譲ってでも、
他人のためになれる自分であろうとしている、
その気持ちかな。
どちらが大切だと思う？

う～ん、やっぱり気持ちですね。

はい、御名答。
だから、コンビニ募金をして、
他人のためにお金を使うという心を養うんだよ。

**そうか、コンビニ募金って、
自分のためにするものだったんですね。**

**そうさ。
コンビニ募金はたくさんしなくてもいいんだよ。
1円でもいいんだ。
他の人の役に立ちたいと思う気持ちを、
持ち続けることこそが、
自分をステキな人物に育てていくんだよ。**

そうか。そういうものだったんですね。

**そんなステキな人物の周りには、
必ず人が集まってくる。
その人を応援したいという人もいるだろうし、
その人から商品を買いたいと思う人もいるだろう。
だから、自ずとその人物には、
お金が集まりはじめる。
そして、応援してくれる人、協力してくれる人が
増えることによって、
やれることの規模が大きくなっていき、
どんどんお金持ちになっていってしまうんだよ。**

たしかに、そのとおりですね。

**さらに、その人物は、
ワトサンくん、君が理想とするように、
自分の手元にあるお金をまた寄付したり、
人のためになることに使っていくだろう。
だから、どんどん応援者、協力者が、
雪だるま式に自然と増えていってしまうんだよ。**

そうか。
なんか分かって来ました。
僕は『今はお金がないから、
お金持ちになったら募金をしよう』と
思っていたけど、お金持ちになるには、
他人のためにお金を使える気持ちを、
自分の中に育てないといけないんですね。

そう言うことだ。
育てるといふよりも、
今、自分が他人のためになれる自分であろうとする、
その気持ちが自分の中にあることを、
気づかなくは、何も始まらないということだ。

そうか。
自分はお金持ちにいつかなってやると
思っていたけど、お金持ちの心は、
今この瞬間に持つことができるんですね。

そう。
そして、その気持ちを今、この瞬間に持たない人は、
いつまで経っても、お金持ちにはならないんだよ。

そうだったのか。
なんか、ため息が出ちゃいますね。

いいじゃないか。
ため息と一緒に、これまでの間違っただ概念を吐き出してしま
いなさい。

でも、ため息と一緒に幸せも吐き出して
しまう・・・なんて、よく言いますよね。
それも困っちゃいますね。

おお、『幸せ』という言葉が出てきたね。
いい流れになってるじゃないか。

今日の最初のテーマは、
『幸せになりたい』
だったもんな。

ちゃんとそのテーマに流れが戻って来たぞ。
さあ、幸せに取り組んで行こうか。

ワトサンくん、君は
『幸せがため息と一緒に吐き出されてしまうんじゃないか』
って、心配していたね。
さあ、コンビニ募金について学んだ今、
その自分の言葉をどう分析するかな。

え〜と、まずはお金持ちであろうとする気持ちが
大切なんですよ。
そして、その気持ちを自分のものとして
強めるために、自分の持っているお金を
他人のために使える、コンビニ募金に入れて、
お金持ちである気持ちを膨らませたいんですよ。

そういうことだ。
よく分かっているじゃないか。
じゃ、幸せの場合はどうなる？

だから、幸せであろうと思う気持ちが大切で、
その気持ちを自分のものとして強めるために、
自分の持っている幸せを他人のために使える、
・・・どこに入れたらいいんだ？

どこでもいいんだよ。
幸せ募金があればいいかもしれないけど、
コンビニ幸せ募金はないから、
どんどん自分の中からアウトプットしてみるといい。

幸せを書き出せば良いということですか。

そう。そうなんだけどな・・・。
ここが君にとって大きなポイントなんだ。

どういうことですか。

聞きたいかい。

聞きたいです。
っていうか、ここがメインテーマなんでしょ。

そういうこと。
じゃ、話そうかね。

はい、お願いします。

君は七夕の短冊に『幸せになれるように』って、
書いたんだよね。

はい。そのとおりです。

『幸せになれるように』ということは、
今、自分は幸せではないということだ。
そうじゃないかい。

そうか。たしかにそう言うことになりますね。

これは、言葉の問題ではないんだよ。
気持ちの問題だ。
君は確実に、
『今、自分は幸せじゃない。
今、自分の周りには不幸せをばかりだ』と、
思っているだろ。

そうかもしれません。
いや、確実に、そう思っていますね。

そうすると、
君は毎日、自分が幸せでない理由を、
たくさん心に思い浮かべて、
自分の不幸せさを確認しているということだ。

うわあ～、そんなことを自分は
無意識にしていたんですね。

そうなんだよ。
そして、幸せでない自分は、
充実した仕事もしていないし、
素晴らしい人間関係を築くこともできないと思っている。
『そんな自分はダメだ！！』って、毎日思っているだろ。

思っているかもしれません。
そう思っていたら、どうなりますか？

自分の心に聞いてごらん。
その次にどんなことを考える？

う～ん、そうですね。
ダメな自分は、やりたいことを・・・、
自分でやる力が・・・ないので、
他人から・・・指図を受けないと、
・・・動けない！・・・、
そんな風に考えていますね。

うわあ、そうだったのか。
『やりたいようにやれないのは嫌だ！』
なんて、よく居酒屋で友達に愚痴っていたり
していたんですよ。

うわあ、それは、自分の気持ちから
創り上げていることだったのか。
・・・衝撃！！

そのようだね。
ちょっと、まとめてみようか。

幸せになりたい
↓
今、自分は幸せでない
↓
不幸せをたくさん見つけ出す
↓
何もできない自分はダメだ！
↓
ダメな自分は、
やりたいことはできず、
他人から指図を受ける

うわあ～、ビックリ！
ホント衝撃ですよ。
こんな現実を、自分の気持ちで
創り上げていたなんて。

そういうことだ。
神様にお願いを取り下げてもらいなさい。

神様、お願いの取り消しを、許してくれますかね。

許すものにも、神様は人間が願うことを叶えてあげたいと
思っているだけなんだよ。
お願いの取り下げも、ちゃんと叶えてくれるよ。
安心しな。

コダージさん、ありがとうございます。
危ないところでした。助かりました。

さあ、神頼みもいいが、
現実を創り出すのは、
ワトサンくん、君の心だよ。

はい。わかりました。

分かったら、今日から何をする？

何をするって、神様にお願いの取り消しを……。

そうじゃなくて、君が日々やることだよ。
幸せであろうとする気持ちの作り方だろ。

あっ、そうか。
え〜と、毎日、不幸せなことを確認するのが、
無意識のうちの日課だったわけだから、
今日からは、自分の幸せに感じたことを、
ノートに書き出していきます。

ふむ、ふむ。

OK だ。

このテーマをワトサンくん、
君はクリアしたようだよ。
おめでとう！

ありがとうございます。
そうか。そうだったのか。
なんか気持ちが軽くなりました。
目の前が明るくなった気がします。

**1年前の七夕の時と同じ感覚だ。
ものすごく、すがすがしいです。**

**ワトサンくん、いい顔をしているよ。
さあ、ワトサンくん。
これは僕からのプレゼントだ。
よくこの1年、我が『人生の小道』を、
いろいろサポートして来てくれたね。
感謝の気持ちだよ。**

**わあ～、うれしいな。
開けていいですか。**

いいとも。

**あっ、コダージさんと
同じノートじゃないですか。**

**このノートに自分の中の小さな幸せを、
毎日書き綴って行くといいよ。
どんな小さなことでもいい。
小さな幸せに気づける心を育てることこそが、
自分が幸せであろうとする姿勢なんだ。**

**ありがとうございます。
あれっ、
もう一つ、小冊子が入っていますね。
これは？**

**『天使の悩み』って言うんだ。
僕が昔書いた、ちょっとした話しなんだけど、**

ワトサンくんがこれから毎日幸せを見つけていく、
ヒントになると思うんだ。
読んで、幸せ探しの参考にしてくれ。

**重ね重ね、ありがとうございます。
幸せ探し、今日から張り切りますよ。
ノート一杯にしてみせますからね。
今日はありがとうございました。
これからも、どうぞよろしくお願いします。**

こちらこそ、よろしくね。
幸せであろうとするワトサンくん。

ハッハッハッハッハッ！

ハッハッハッハッハッ！

おしまい



☆人生ドクター☆じーこ 澤田 Koji Sawada

心のケアのできる総入れ歯専門医
心育てのリアルアイセミナー

<http://souireba.com/>
<http://jikolize.com/>

2011年7月13日